

[記入例]

 の中はすべて記入してください。

別記様式第一 (整理番号 令和7年第 号)

被害回復給付金支給申請書

横浜地方検察庁 検察官 殿

令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

申請人 フリガナ 横 浜 太 郎 印

氏名又は名称 横 浜 太 郎 印

生 年 月 日 昭和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 (〇〇 歳)

住 所 (〒 231-0021) 横 浜 市 中 区 日 本 大 通 9

(電話番号又シ) (携帯) 845-2111-7629

代表者又は管理人 フリガナ 氏 名

生 年 月 日 (〒 -) 年 月 日 (歳)

(電話番号又シ) (二 二)

代理人 フリガナ 氏 名 又は 名称 法定代理人 又は 弁護士 印

生 年 月 日 (〒 -) 年 月 日 (歳)

(電話番号又シ) (二 二)

次のとおり被害回復給付金の支給を申請します。

被害者	被害にあった者は	☒ 申請人 (被害者欄の下記事項についての記入は不要です。) ☐ その他の者 (被害者欄の下記事項につき記入してください。)
	フリガナ 氏 名 又は 名称	
	生 年 月 日	年 月 日 (歳)
	住 所	(〒 -)
一般承継人	一般承継の理由及びその年月日	平成 〇〇 年 〇 月 〇〇 日 横 浜 二 郎 逝 去 により承継した。
	被害者との関係	
支 給 手 続 番 号		横浜地方検察庁 令和7年第2号
被害にあわれた年月日時		別紙のとおり
被害にあわれた場所		別紙のとおり
犯人の名前又は団体名		別紙のとおり

(用紙 日本産業規格A4)

申請書作成日を記入。

○申請人記入欄

被害に遭った本人・法人・団体又はその一般承継人が記入(自署)・押印してください。
※「一般承継人」とは、被害者本人から、その財産などを相続された方などのことを言います。

○代理人記入欄

被害者が未成年の場合などに、その親=法定代理人が手続を代理することもできます。
また、代理人を弁護士に委任することもできます(弁護士費用はご負担ください)。

⇩ 申請される方が

- ※「被害者本人」の場合 「申請人」に✓
- ※「一般承継人」の場合 「その他の者」に✓
- ※「代理人」の場合 「申請人」に✓

一般承継人の方のみ記入してください。

○被害状況記入欄

被害状況を詳細に記入していただく必要があるため、被害状況を同封の「被害状況別紙」に記入し、この申請書とともに提出してください。

裏面へ続きます

申請期限 令和8年1月6日(火)

